

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 西川地区公民館 0256-88-2334

年度	平成29年度		
施設名	新潟市西川地区公民館・西川学習館	所管部・課	教育委員会中央公民館
施設の設置目的	市民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置します。 市民の生涯にわたる学習活動を支援し、もって豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため、新潟市西川学習館を設置します。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H29.5.30
歳入	1,013	正職員	3	修正日	
歳出	14,863	非常勤	2	評価日	H30.6.25

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	学習施設として、広く市民の方から目標値以上に利用してもらおう	利用者数の増加(人)	24,934	25,574	25,386	25,386	25,498	前年度以上を目標とする。	HPIによる施設のPR 地域の方が利用しやすい環境づくり	活動団体数や団体への加入者数は減少しているが、定期外での利用者が多かった。	B:達成
2	市民	地域の人材の発掘と育成し、公民館と地域との協働で事業を展開する	ボランティア等の活用事業拡大(件)	47	45	45	45	39	前年度実績を目標とする。	キッズ倶楽部・コンサート・わくわくカレッジほか	事業数の減少や開催を見送った事業などがあったため。	C:未達成
3	財務	コスト面の効率的な施設運営を行う	施設利用者1人あたりの運営経費(施設管理)削減(円)	503	550	427	427	408	昨年度実績を目標とする。	利用者数の増加 光熱水費の削減	1月末からの空調設備が故障したため、稼働できず、従来、かかっていた光熱水費の実績が少なかった。	B:達成
4	財務	西川学習館の利用者の拡大	歳入の増加(円)	413,200	411,100	404,200	404,200	747,400	昨年度実績以上を目標とする。	HP等による施設のPR	企業等による職員面接や研修による利用件数が多かった。	A:達成(優)
5	業務	地域コミュニティづくりをすすめ、地域と共に学習の場を作る	地域団体等との連携事業数の増加(件)	5	5	5	5	5		やみつきウォーキング、わくわくカレッジ、コンサート、工作の広場、コミュニティ団体育成講座	目標の事業数を達成することができた。	A:達成(優)
6	業務	災害などに迅速に対応できる体制づくり	防災訓練・点検の実施(件)	2	2	2	2	2			年間予定した内容の防災訓練の実施ができた。	B:達成
7	業務	市民の方から安心して利用していただけの施設運営を行い、事故件数を目標値以下とする	事故発生の防止(件)	0	0	0	0	0		定期的な施設の点検による危険個所の早期発見と掲示物等による利用者への安全への周知	管理人との連携により大きな事故の発生を発生を防ぐことができた。	B:達成
8	人材	人材育成	研修の受講年1回	1	1	5	1	2	接遇研修等の受講		コンプライアンス・情報セキュリティ研修等受講し、研修内容を職員に周知した。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>地域活動やサークル活動の拠点、また、様々な学習の場として、地域の教育の向上に寄与すると共に、地域の人材の育成の場として、地域の人と共に運営する公民館となることを目標としています。併せて、広く市民が活用するにあたり、安心・安全な施設管理を徹底します。 また、使用料収入の確保とコスト削減に努めることにより、財務体質の強化を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期利用団体の高齢化などにより団体数の減少、また、目的の多様化から定期団体へ新規加入する会員が少なくなっている様子が伺える。 ・冬期間に空調設備が故障し、定期利用団体・利用者数が減小したが、隣接地域の商業施設の進出により、当該事業所の採用説明会、職員研修等の利用により学習館利用が一時的ではあるが増加した。 ・使用料の大幅な増加は難しく、また、施設の運営、維持修繕にかかるコストは増加していく傾向は必至であり、財政状況が厳しいながらも老朽化した施設の維持修繕に対する考え方を大きく見直す必要に迫られていると感じる。